

○水生生物モニタリング調査結果一覧（はやま湖G）

<はやま湖G 水質底質採取項目>

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
G-1	○	○	○	○	○	○
G-4	○	○	○	—	○	—

<はやま湖G 現場測定項目>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時			水質 水温 (°C)	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)		泥温 (°C)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)
G-1 (表層)	37.7321°	140.8127°	H30.12.3	11:23	11:50	11.8	9.3	砂泥	7.5Y 2/2	植物片	3.8	>3.8
G-1 (下層)						11.5						
G-4	37.7382°	140.8035°	H30.12.4	15:00	13:10	9.5	9.3	砂礫	7.5Y 5/3	植物片	0.2	>0.5

<はやま湖G 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
G-1 (表層)	37.7321°	140.8127°	H30.12.3	11:23	7.1	<0.5	3.3	9.6	6.7	0.04	1.8	1	1.0	0.0050	0.047	—
G-1 (下層)					7.1	<0.5	3.3	10.2	6.9	0.04	1.7	1	1.2	N.D. (0.0017)	0.023	0.0011
G-4	37.7382°	140.8035°	H30.12.4	15:00	7.3	0.6	2.4	11.0	7.7	0.05	1.3	<1	0.3	N.D. (0.0014)	0.0065	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<はやま湖G 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
G-1	37.7321°	140.8127°	H30.12.3	11:50	7.2	274	43.3	8.8	30.1	2.613	12.9	6.9	21.7	24.5	19.6	14.4	0.18	19	200	2200	2.9
G-4	37.7382°	140.8035°		13:10	7.5	298	20.0	1.7	2.3	2.695	31.2	44.7	22.1	1.0	1.0	1.4	19	25	280	—	

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<はやま湖G 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
G-1 G-2 G-3	湖内	37.7321°	140.8127°	H30.12.3	藻類・植物	—	—	—	—	プランクトン (浮遊藻類)	—	0.015	—	—	—	7.2	N.D. (1.7)	7.2	—
		37.7267°	140.8223°		藻類・植物	単子葉植物	オモダカ	トチカミ	<i>Elodea nuttallii</i>	コカナダモ	—	0.20	—	—	—	—	59.5	4.5	55
G-4	流入河川	37.7382°	140.8035°	H30.12.3	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.0080	—	—	—	317	27	290	—
					節足動物	昆虫	カゲロウ	モンカゲロウ	<i>Ephemera japonica</i>	フタスジモンカゲロウ	548	0.032	幼虫	—	—	104.5	8.5	96	—
					節足動物	昆虫	カゲロウ	モンカゲロウ	<i>Ephemera strigata</i>	モンカゲロウ									
					節足動物	昆虫	カワケラ	カワケラ	<i>Kamimuria uenoi</i>	ウエノカワケラ	276	0.023	幼虫	—	—	8.1	N.D. (7.9)	8.1	—
					節足動物	昆虫	カワケラ	カワケラ	<i>Kamimuria tibialis</i>	カミムラカワケラ									
					節足動物	昆虫	カワケラ	カワケラ	<i>Paragnetina suzukii</i>	スズキクラカケカワケラ	142	0.021	幼虫	—	—	47	N.D. (9.4)	47	—
					節足動物	昆虫	トビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ									
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	11	0.0075	幼虫	—	—	16	N.D. (15)	16	—
節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Parachauliodes japonicus</i>	ヤマトクロスジヘビトンボ														
					粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.20	—	—	30.3	2.3	28	—	

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。